

2002ワールドカップ横浜ボランティアの会

# よこはま2002 Vol. 6

## NEWS

発行：2005.2.23.

Yokohama  
World  
Walk  
2005

今年もやります！

第2回ヨコハマ・ワールド・ウォーク

ボランティア募集

開催日：2005年5月5日（祝）

昨年よこはま2002が全面的にバックアップしたウォーキング・イベント「ヨコハマ・ワールド・ウォーク」が、今年も開催されます。ウォーキングのコースは、桜木町、関内、中華街、みなとみらいエリアなど、人気の観光スポットを含めた約10キロ。すでに企画段階からよこはま2002のメンバーが参画し、（財）横浜市スポーツ振興事業団との打ち合わせを重ね、前回の反省点もふまえてアイデアを出し、準備を着々と進めています。今回はルートをつくらずスタンプラリー形式にして、スタート地点も桜木町と関内の2ヶ所に設置する予定。ボランティア活動の内容は、コース上の「案内誘導」、スタート・ゴール・スタンプポイントの「受付」、ウォーキングの参加者とコースをいっしょに歩きながら観光スポットの案内説明をする「観光ガイド」で、合計約80名。みなさん、どしどしご応募ください。私たちみんなの手で、「ヨコハマ・ワールド・ウォーク」を盛り上げましょう！

※ボランティア募集の詳細は、同封の募集案内をご覧ください。

ヨコハマ・ワールド・ウォークにも役立つ楽しい催し。お気軽にご参加ください！

「観光ガイド&お花見イベント」を開催

開催日：2005年4月3日（日）

桜の季節、横浜の町をみんなで歩いて、掃部山公園でお花見を楽しむ春のイベントを実施。これまで観光ガイドボランティアを経験したよこはま2002のメンバーが、「ヨコハマ・ワールド・ウォーク2005」のルートの一部を歩いて観光案内します。“観光ガイドって、どんな事するの？”“観光ガイドに応募したい！”という方には、きっと参考になる事がいっぱい。ぜひご参加ください。もちろん、ボランティアに申し込まない方も大歓迎。歩いた後は、飲んだり食べたり賑やかに花見。観光だけでも、お花見だけでも参加できます。観光は無料、お花見は会費制（2,000円程度を予定）。どちらも、ご家族やお友達も誘ってお気軽にどうぞ。たくさんのご参加をお待ちしています。

※詳細は同封の募集案内をご覧ください。

## 大使館フットサル大会続報

次回の大会運営サポートをよこはま2002で提案

2004年10月31日に「各国対抗大使館フットサル大会」が横浜市立平沼体育館で開催され、よこはま2002もチームを組んで参加しました。結果は2戦2敗と残念でしたが、フェアプレー賞をいただきました。その後、大会事務局ともつながりを深めています。この大会には、10以上もの大使館職員の選手が参加。今回初めてよこはま2002で参加し、こうすればより良い大会になると思った点がいろいろありました。例えば、選手が入場する際には、母国の国歌やその国特有の歌を流して選手のモチベーションを高めるなどの工夫です。運営においても、当会の通訳ボランティアがお手伝いできそうな場面がたくさんありました。試合時間に追われるばかりでなく、互いのチーム同士が交流できる場があれば、きっとより有意義で楽しい大会になることでしょう。以上の事について、大会を共催していた横浜市スポーツ振興事業団へ提言しました。前向きな回答をいただきましたので、ぜひ次回のフットサル大会を期待してください。



大会に参加したよこはま2002のメンバー。

## 僕らの思い ドイツへ届けよう

2002 FIFAワールドカップ  
ボランティア経験者の体験談を再募集！

元JAWOCボランティアで、横浜国際総合競技場の運営ボランティアをなさっている浅見圭一さんが立ち上げられたプロジェクトです。私たちが経験してきたことを、ドイツ大会でボランティアを経験する方に伝え、そして日韓両国のW杯ボランティア体験を将来のために記録として残しましょう。前号で募集させていただきましたが、残念ながらまだどなたからも応募がありません。あれから2年余りがたち、記憶も薄れつつあるとは思いますが、もう一度W杯を振り返ってみませんか？今回は応募用紙を同封しました。Eメールでもかまいませんのでご応募お待ちしております。（第2回締め切り2005年3月末日）また、よこはま2002の会員以外の方にも、ぜひこのプロジェクトについてお伝えください。

通訳・案内誘導ボランティアを行いました！

## 第1回 ピアノパラリンピック in Japan ~不可能を可能にする人たち~

世界初の障害者によるピアノ演奏会「第1回ピアノパラリンピック in Japan」が、1月9日・10日横浜みなとみらいホールで海外15ヶ国と日本各地から約90人の演奏者を得て開催されました。よこはま2002は、昨年7月横浜市からの支援要請を受けてプロジェクトチームを組んで準備を重ねました。2日間延べ128人が、会場の外で寒空のもと来訪者の案内誘導に務め、会場内では海外からの演奏者やその介護者のために1日12時間にもわたって付きっきりで通訳にあたりました。不慣れな主催者の準備不足で不備な点もたくさんありましたがこれをカバーすべく懸命の努力もしました。私たちのホスピタリティに微笑む来場者の姿に次の活動へのエネルギーをいただきました。

### 障害者接遇研修会レポート

#### 「実技をまじえた研修会を、初めて実施」 村田博さん ボランティア活動リーダー

昨年12月23日、1時間余にわたって横浜市民活動支援センターで障害者接遇研修を行ないました。翌月に控えたピアノパラリンピックに来場される障害者の方々の案内誘導や通訳のボランティア活動を行なうにあたり少しでも行き届いたお世話ができるようにとの願いから活動説明会の一環として企画したものです。講師の藤極承三さんから、横浜ラポール作成のテキストを使って分かりやすく接遇の基礎的な説明をしていただき、ついで実技に移り、車椅子、アイマスク、白杖を使っての丁寧なご指導を受けました。初めて経験される人が多く、和やかに、また真剣に、時間のたつのも忘れて勉強に励みました。約65名の参加者全員の顔が輝いていました。



研修で視覚障害者の案内を体験。

### 活動レポート

#### 「ピアノパラリンピック、感動をありがとう」 石川恵二さん 担当：通訳

彼らの明るい笑顔、支える家族と障害者の家族に甘える姿、小さなことにも丁寧に御礼を述べる礼儀正しさ、いずれも彼等の自然な姿に接した、感動的な2日間でした。障害を意識していないような自然な彼らの振る舞いが印象的でした。外国人の少年が障害の発生原因を尋ねるのに対して自然に明るく答える手首のない少女、表彰式で幼児を片腕に抱え、手首のないもう一方の手で賞状を受取り喜ぶ明るい女性、いずれも明るいからこそ障害を乗り越えることができるのでしょうか。障害の度合やその個所によってピアノ演奏のハンディ差があるにもかかわらず不平不満を言わず、受賞者に対して心から祝福してあげる笑顔と受賞者の涙、実際に楽屋で間近でそれらの光景を見たとき、自然と目頭が熱くなりました。また次回参加したいと思います。



参加者の晴れ舞台を通訳で支えました。

#### 「素晴らしい出会いがあった、通訳ボランティア」 早川静子さん 担当：通訳

私が担当した中国人孫岩（スン・イエン）君は21歳になる盲目の青年でした。同行した母親の都合で付き添いも兼ねることになり怒濤のような二日間を彼と共に過ごしました。彼は素晴らしい才能の持ち主で、その力強く雄大、かつ繊細で透明な音色は聴衆を魅了しました。感動の余り涙を流す方や、生きる勇気を与えてくれたと感謝してくれる方までおられました。そして自身の編曲による「さくら さくら」で金賞を受賞し、本人も失明した両眼から喜びの涙を流したのです。NHKの取材で彼は「曲の始めは日本人の知恵を、中盤は日本の音楽と舞踊を、最後は日本人の善良で平和な心を表現した」と話してくれました。その深意に驚かされ私自身の不明を深く恥じると同時に、この素晴らしい出会いを心から感謝する次第です。

#### 「みんなで連携して、臨機応変に案内しました」 金野美千代さん 担当：案内誘導

心配していた天候にも恵まれ、富士山もはっきり見える朝9時15分に支援センターへメンバーが集まりました。打合せを終えた後、9時45分の活動開始にあわせ、みな配置についていきます。ポイントによっては屋外もあり「寒いですががんばって下さい！」と声を掛け合いながら歩いていきます。到着後プラカードの矢印を確認し、手前のポイント担当と連携した誘導の打合せして準備OK。10時頃からは、出場者の応援に来たという鹿児島の方達、車椅子の方等いろいろなた方がこられ、打合せのとおり案内を行いました。誘導説明をしたあと「ありがとう」とお礼の言葉をかけていただき、開演までの1時間は大変でしたが、とても充実していました。昼頃は、昼食場所を求めた人波に飲まれ、関係者と一般人の区別がつかず「観光案内？」となってしまう、急遽集めたレストランガイドを見ながら必死の説明です。翌日は、大きな荷物を持った方が私達の前に現れ「出場者の衣類や小道具を宅配してほしいがどこかにないか？」ときかれ頭を抱えてしまいましたが、すぐに外のコンビニを思い出して案内しました。その方も御礼を言うために戻ってこれ、事前に確認しておいてよかったと胸の中でほっとしました。この2日間、ポイントによってはいろいろと大変でしたが、案内誘導班は皆楽しく参加できたと思います。



ホスピタリティを発揮して笑顔で案内誘導。

#### 「大きなイベントに参加できて満足だが、改善すべき点も」 荒井洋一さん 担当：案内誘導

1月9日、10日のボランティア活動では天気がよく、大きなイベントに参加という満足感があったが、実際に障害者との接触は無くピアノパラリンピックの案内より横浜の他の場所の質問が多く残念でした。しかし、会場にも入ることができ、ピアノ演奏も聴けたのはよかったです。ただ、当日券の販売の有無を来場者に訊かれ、「入場券完売」と質問者に知らせた事は実際上問題があると思う。私が9日の午後入場したとき客席は3分の1くらい空席であった。残念です。NHKでピアノパラリンピックについて放送された事で一般の人の入場も考えられたことでしょう。誘導より、むしろピアノパラリンピックの宣伝員として2日間看板持ちでしたが、楽しく活動でき良かったです。また次回参加したいと思います。

## 自主企画 救命講習会 覚えておきたい救命方法を習得。

1月23日(日)、雪がちらちら舞うあいにくの天気の中、「救命講習会」を受講すべく40名の仲間が中区消防署に集まりました。最初は、現在「救命講習会」が個人や家庭から地域社会へと広がりを見せていることや、救命手当ての実際の流れ、命の秒時計を止める為の救命の連鎖などをビデオで学びました。次に、最近導入されることになった「除細動器」の使い方を見学してから、参加者は二人一組となり、本橋消防署員のユーモアあふれる軽妙な話術の指導に導かれながら、異物除去の方法、回復体位などの実技に取り組みました。最後の仕上げは「心肺蘇生法」です。なかなか呼吸が規定量入らなかったり、心臓マッサージの強さが均一にならなかったり、四苦八苦しながら、時には笑いも交えつつ真剣に取り組みました。現在は救急車が来るまで約6分かかります。しかも心臓停止後3分で50%が死亡してしまうのです。この空白を埋めるのは私たちです。今回参加できなかったみなさんも、機会があったら是非一度体験してみてくださいね。



実技の様子。真剣な表情の皆さん。

## 盛り上がりました 最後の トヨタカップで 自主活動。



陽気なサポーターに囲まれて活動。

12月12日(日)今回で最後となるトヨタカップが横浜国際総合競技場で開催されました。対戦チームは欧州王者FCポルト(ポルトガル)対南米王者オンセ・カルダス(コロンビア)。よこはま2002では新横浜駅前にテントを張り、通訳・案内・美化で計55名が活動、大会をサポートしました。来場者数は4万人と、さほど多くはありませんでしたが、ラテン系の国同士の対決ということもあり、サポーターはみんな明るく陽気で、こちらから声をかけるととても喜んでくれました。新横浜の駅前は駅ビル工事が始まり、見通しが悪くなったせいかテントに立ち寄って競技場への行き方を尋ねる人も多く、地下鉄の駅から譲っていただいた周辺地図は大人気で、夕方までになくなってしまいました。工事のフェンスのため、歩道橋の手前がせまくなり、混雑時には人があふれて誘導や美化も大変でした。今回は純粋な自主活動でしたが、テントや青いユニフォームの集団はとても目立ったようで、新横浜駅や町内会からも感謝の言葉がありました。寒い中みなさん本当にお疲れ様! 今後もこうした自主活動はぜひ続けていきたいと思います。

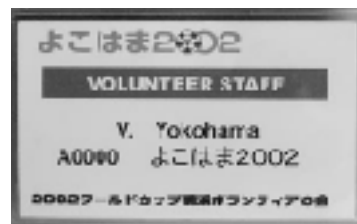
## 捨てないで! W杯のユニフォーム



よこはま2002にはまだ共通のユニフォームがありません。ユニフォームを作ってほしいというご要望も多いのですが、そのためにはいろいろ問題があり、簡単には事が運びません。ユニフォームが支給されないイベントや自主活動の際には、暫定的にW杯のユニフォームを使用しています。すでにお手元のない方もいらっしゃるようですが、お持ちの方は今後も取っておいていただくをお願いします。横浜市のボランティアでなかった会員の方にはユニフォームがなく、ご迷惑をおかけしますが、ご理解お願い申し上げます。

## IDカードをお忘れなく!

昨年秋の新横浜パフォーマンスより、活動に参加していただいた会員の方には、よこはま2002のIDカード(名刺サイズ)とストラップをお渡ししています。両方とも繰り返し使用しますので、お手元に保管いただき、今後の活動の際に必ず忘れずにお持ちください。まだお持ちでない人には、今後活動に参加される際に順次お渡ししていく予定です。



これがよこはま2002のIDカードです。

## サッカーグッズショップ4店

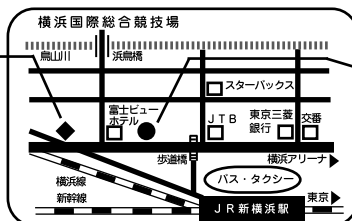
### よこはま2002会員限定10%割引!

新横浜のサッカーグッズショップ4店では、引き続きよこはま2002会員割引を実施。このニュースレター6号をお買い物の際に提示すれば10%割引になります。ただいま「春のスポーツシーズン到来キャンペーン実施中」。  
※割引有効期限2005年4月末日まで

#### 港北区新横浜2-2-15パレアビルB1

◆スクデット (ワールドサッカーグッズ)  
Tel 045-470-1455

◆カルチャトレ  
(シューズならびにトレーニングウェア)  
Tel 045-470-1477



#### 港北区新横浜2-319ミネタビルB1

●トリコポイント (横浜Fマリノスグッズ)  
Tel 045-476-2718

●ブルーズ (日本代表グッズ)  
Tel 045-470-5818





私、こんなことやってます。

会員のみなさん個人のボランティア活動をご紹介します

### <スペシャルオリンピックス・トーチランに参加>

中塚信子さん

#### みんなの力を合わせて走ったトーチラン。

みなさんはスペシャルオリンピックスをご存知ですか。パラリンピックは身体的に障害のある人達のオリンピックですが、スペシャルオリンピックスは知的発達に障害のある人達のオリンピックで、その冬季大会が2005年2月26日から3月5日まで長野で開催されます。日本ではあまり知られていないこの大会を宣伝するため、2004年11月7日、小田原―横浜間の聖火リレーが行われました。障害をもったランナーが一日がかりで箱根駅伝の復路のコース60kmを19区間に分けて継走しましたが、私はその最後の部分、横浜市庁舎から日本丸の区間に伴走者として参加しました。先頭に聖火ランナー、周りを関係者や私達一般ボランティア、その後ろには企業、学校さらには機動隊のボランティアが並び大きな隊列となってゴールをめざしました。ランナー達は交代で聖火を高く掲げて誇らしげに走り、周りの私達は掛け声をかけて盛り上げ、沿道ではのぼりを持って列を誘導してくれる人達もいて、多くの人の力が一緒になってトーチランが進んでいる感じがしました。日本丸広場では式典が行われ、最後に皆で「世界に一つだけの花」を歌いましたが、ランナー達のいきいきとした顔が印象的で、この歌詞がこのときほど心に沁みだしたことはありませんでした。

### 新横浜パフォーマンス ボランティアリーダー体験記

2004年10月、新横浜パフォーマンスでよこはま2002の活動に初参加し、NFLエクスペリエンスのリーダーを務めた西崎浩之さんの熱いボランティア体験！



新横浜パフォーマンスでの西崎さん

#### 誇りをもってベストの仕事する！そして楽しむ！

##### 「NFLエクスペリエンス」西崎浩之リーダー

デビュー戦。それは、多くのアスリート達が「洗礼」を受ける思い出深いイベント。私のよこはま2002のデビューも、私の人生のフィルムに、刺すような灼熱の陽光で強く焼き付けられた。ボランティアといえば、大学の授業がきっかけで、老人ホームでの介護や、街づくり運動への参加、そしてワールドカップ2002といろいろなものに関わってきた。そんな中で、今回のボランティアは自分のボランティア観を大きく変えるものであった。よこはま2002が、イベントの中で自立した組織として見事に実行委員会を支えていた。他への依存を全く感じさせず、ボランティアとして「誇りをもってベストの仕事しよう！そして楽しもう」という思いをボランティアスタッフのみんなが抱いていた事に驚くばかりだった。小生の2倍の歳の方々が、暑期中、休憩そこそこに「子供がすきでねえ〜」といいながら、疲れを見せず満面の笑顔でボランティアを楽しんでいた。実行委員会サイドの準備不足、朝令暮改により振り回された小生。初戦は、やはりアスリートと同じく厳しかった。NFLエクスペリエンスのリーダーをデビュー戦で務めるというプレッシャーから、笑顔を失い、幾度となく語気を荒らげ、スタッフの皆さんに失礼な事をしてしまったと反省している。学生時代、接客業も経験し、笑顔の大切さを体感している自分にとって、なんとしても改善してゆきたい点だ。

ボランティアは、ビジネスじゃない。イベント会社の様にマネジメントしても、決してうまくはいかない。スタッフの目的が、給料ではなく「楽しさ」「生き甲斐」であるためだ。「街のイベント」は、市民が楽しまなければ「町おこし」にはならないのだから。これからも、市民の一人として街のイベントに関わってゆくとともに、二戦目には「猛打賞」を獲得できるよう頑張っていきたいと思う。

### ご寄付の報告

#### ありがとうございます

B3011 溝幡捨雄さん、B1402 高橋美智子さん、A1714 宮崎紗伎さんより切手のご寄付を頂きました。皆さんへのニュースレターや活動応募案内等の通信連絡に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。皆さんの中に使われずに眠っている切手がありませんか？ありましたら少額でも結構ですので、是非、ご寄付をしていただき、会の運営に協力して頂ければと思っていますので宜しくお願いいたします。

#### 世話人会では仲間を大募集中！

世話人会の開催は、本年2月から原則として第4水曜日になりました。これからも出来るだけたくさんのみなさんと一緒に、会の運営やイベントの企画を行っていきたくと思います。世話人会で、イベントを一からあれこれ考えて手作りしていくのは、とても楽しいですよ。見学はいつでも大歓迎。まずはオブザーバーとしてお気軽にご出席ください。

★次回以降日程：3月23日（水）4月27日（水） 19時～21時

★場所：横浜市市民活動支援センター 4階研修室（桜木町）

※見学をご希望の方はあらかじめ下記連絡先までご連絡ください。

### 編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。昨年は大型台風や新潟県中越地震、スマトラ沖大地震等、各地で自然災害が相次ぎましたが、今年は平穏で平和な1年であってほしいと願っております。さて、当会の活動は年明け早々にピアノパラリンピックからスタートし、自主企画の救命講習会と順調に滑り出しました。世話人会は6月末の総会に向けてこれから準備に入りますが、その間にもイベントが目白押しで中には楽しい自主活動も計画されていますよ。会員の皆さんにも是非、事前準備に加わっていただいで今年も実りある活動を続けたいですね。

発行 / 2002ワールドカップ横浜ボランティアの会

〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56

みなとみらい21クリーンセンター5F 横浜市市民活動支援センター気付 レターケース番号044

FAX (045) 223-2888 レターケース番号044 専用電話はありませんのでご了承ください

[E-mailお問合せ] fifa2002wcyokohama@yahoo.co.jp [URL] http://wcyokohamavolunteers.hp.infoseek.co.jp/

よこはま2002